

事業計画内容

I 方針

各種事業のそれぞれのねらいに対し、効果的・効率的な展開のあり方を具体化し推進していく。さらに、今後、思春期問題は時代の趨勢に相まってどのように変動するかの見通しと方向性を検討する。

- 1 一般向けの個別事業の充実を図る。
- 2 講師派遣事業等の啓発活動をより積極的に推進する。
- 3 協会組織の適正運営に努める。
- 4 適正な情報公開と事務処理に努める。

II 事業計画内容

- 1 会議 (1) 総会年1回 (2) 理事会 年3回 (3) 監査1回
(4) 幹事会 偶数月実施 (年6回)
- 2 個別の事業内容について (公益目的事業)
 - (1) 相談、助言事業 (自主事業)
 - ① 面接相談 (ベルハウス) ② 電話相談 (受託事業)
 - ③ 各種学校へのコンサルテーション (自主事業)
 - (2) 講座、セミナー、育成
 - ① 性教育講師養成講座 (思春期ライフアドバイザー養成講座)
 - ② 性教育講師派遣 (一部委託事業) ※ 思春期アドバイザー派遣事業
 - ③ 思春期に関わる指導者への自殺予防研修 (補助事業)
 - ④ ヤングボランティアによる若者の自殺を予防するための啓発活動
 - ⑤ 専門研修講座:「思春期の理解と対応」講座 (自主事業)
 - ⑥ ヤングボランティア養成講座 (補助事業)
 - ⑦ 児童思春期精神保健講座 (補助事業)
 - ⑧ チェックアップパーティー (自主事業)
- 3 一般啓発事業
 - (1) 講演会の実施
 - (2) 講師派遣の実施
- 4 広報事業
 - (1) ホームページによる広報 (<http://ish7563.com>)活動の充実。
 - (2) 公益社団法人いはらき思春期保健協会だよりの配布
- 5 研究事業 ※ グループや、個人で研究している問題等募集 (発表の機会設定)
- 6 思春期等、関連図書の紹介、斡旋なども行う。

収支予算書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	差異	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
会費収入	540,000	2,000,000	-1,460,000	
寄付金収入	2,630,000	1,000,000	1,630,000	
事業収入	2,049,000	2,124,000	-75,000	
受取負担金	0	0	0	
補助金収入	850,000	500,000	350,000	
借入金収入			0	
雑収入				
雑収入	180,000	550,000	-370,000	
受取利息収入	10	10	0	
経常収益計(A)	6,249,010	6,174,010	75,000	
(2) 経常費用				
事業費	4,426,200	4,571,200	-145,000	
給料手当	1,267,200	1,267,200	0	
福利厚生費	20,000	10,000	10,000	
旅費交通費	1,680,000	1,802,000	-122,000	
通信運搬費	15,000	50,000	-35,000	
減価償却費			0	
消耗品費	60,000	30,000	30,000	
印刷製本費	160,000	140,000	20,000	
賃借料	80,000	230,000	-150,000	
諸謝金	400,000	350,000	50,000	
支払負担金	350,000	317,000	33,000	
雑費	394,000	375,000	19,000	
管理費	1,822,810	1,602,810	220,000	
給料手当		0	0	
福利厚生費		10,000	-10,000	
会議費	54,000	74,000	-20,000	
旅費交通費	1,238,800	1,238,880	-80	
通信運搬費	200,000	160,000	40,000	
消耗品費	70,000	50,000	20,000	
印刷製本費		0	0	
賃借料	260,000	36,000	224,000	
支払負担金		33,000	-33,000	
雑費	10	930	-920	
経常費用合計	6,249,010	6,174,010	75,000	
当期経常増減額	0	0		
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益	0	0		
(2) 経常外費用	0	0		
当期経常外増減額	0	0		
当期一般正味財産増減額	0	0		